

保護者の皆様へ

多良木っ子 中学年の家庭での学習

目標：自学自習の習慣を身に付ける

中学年では…

自立心が芽生えてくるとともに、自分でやろうとすることが多くなり、「やる気」「根気」が育つ時期です。語彙（言葉）の獲得能力が高くなり、抽象的な思考ができるようになっていわれています。

「急に勉強が難しくなった」という戸惑いや苦手意識をもつ子供も出てきます。自信をもたせたり、意欲をふくらませたりするような励ましが大切です。

家庭での学習の目安

毎日60分以上

就寝時刻の目安

午後9時まで

睡眠時間の目安

9時間以上

学習の特徴

- ◎ 総合的な学習の時間や、外国語活動、社会、理科の学習が始まり、学習する内容も大きく広がります。
- ◎ 国語辞典や漢字辞典、地図帳などの使い方を学び、自分で調べる学習をすることが多くなります。
- ◎ 算数では、四則計算（＋、－、×、÷）の基礎・基本を徹底して学ぶとともに、分数や小数など少しずつ抽象的な内容を学ぶようになります。

家庭での支援

- ◎ 学習を始める前にテレビなどを消し、集中できる環境をつくりましょう。
- ◎ 家族のあたたかい助言や励ましの言葉でやる気を起こしたり、宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。徐々に自分でできるように支援していきましょう。
- ◎ 自分から机に向かう姿勢を育て、集中して取り組む習慣を付けさせることが大切です。
- ◎ 学習する前に、学習する場所の整理整頓を行い、自分で今日やるべきことを確認させましょう。
- ◎ 学校からのお便りなどを親に渡す習慣を付けましょう。
- ◎ 社会や理科で勉強する地域社会の文化や産業、自然などに触れる体験をさせましょう。

多良木っ子3, 4年生のみなさんへ

家でいでの学習のすすめ方(中学年)

やくそく



- ◎決まった時間に、しずかな場所で集中してやろう！
- ◎毎日60分いじょうを目ひょうに！
- ◎宿題がおわったら、めあてをもって自主学習をしよう！
にが手なところを、とくにがんばろう！
- ☆正しいしせいや正しいえんぴつのもち方は、できていますか？
- ☆つくえの上やまわりは、かたづいていますか？

家でいでの学習のきほん

1 今日のじゅぎょうのふく習・明日のよ習

- ① 今日のじゅぎょうで学習したポイントをふく習しましょう。
- ② 教科書の明日学習するところを見たり、読んだりしましょう。
- ③ テストなどで出るところをふり返し、にが手なところに取り組みましょう。
- ④ 前学年の学習内よりのふり返しもやってみましょう。



2 読みのれん習・読書

- ① はっきりした発音で、すらすら読めるようになりましょう。
- ② 社会や理科の教科書を読んででもいいですね。
- ③ 図書館でいろいろな本をかりて、たくさん読みましょう。
- ④ 新聞などを読んでみても、いろいろなことが分かりますよ。



3 書きのれん習

- ① 漢字ドリルや教科書の手本をよく見て、漢字を書いておぼえましょう。
- ② 字の形・ひつじゅん・読み方・送りがなに気を付けて、ていねいに書きましょう。
- ③ いろいろな本を読んだ感そうを書くこともいいですね。



4 計算のれん習

- ① 計算ドリルや教科書の問題に取り組み、〇つけをして、まちがった問題はやりなおしましょう。
- ② 分からない問題は、教科書やノートを見て、やり方を調べましょう。
- ③ くり返し練習して、早く、正かくに計算できるようになりましょう。

$$\begin{array}{l} 2+5 \quad 18\div3 \\ 10-7 \quad 6\times4 \end{array}$$

5 その他の学習

- ① 社会で勉強する地いきのことを調べてみましょう。
- ② 理科で勉強する自然や生き物について調べてみましょう。
- ③ リコーダーや鍵盤ハーモニカなどで、習った曲をれん習してみましょう。

◎学習がおわったら、時間わりをたしかめて明日のじゅんびをきちんとしましょう。

◎学校からのお手紙やプリントは、お家の人にわたしましたか？

「つづけることは力なり」習かん化することで、自分の力になります！

